

2019-20年度 R I テーマ  
 ROTARY CONNECTS THE WORLD  
 ロータリーは世界をつなぐ



R I 会長  
 マーク・ダニエル・マローニー

# TAKEHARA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

会長	宮本 和彦	会計	田中 幸俊	管理運営	本庄 純夫
会長エレクト	久藤 孝仁	S A A	三好 静子	会員組織	堀越 賢二
副会長	山根 積	副S A A	金澤 節生	奉仕	吉本きよ子
幹事	山根 積	直前会長	板場 英行	広報	大成 義彦
副幹事	三好 静子			R 財団	野田 眞治

事務局 / 〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1 おおぎビル102号  
 TEL / 0846-22-7570 FAX / 0846-22-7651  
 E-mail / rc-take@estate.ocn.ne.jp  
 http://www.takehara-rc.com  
 例会日 / 毎週木曜日 12:30~13:30  
 例会場 / 大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 12月19日	次週のプログラム 1月9日
前期総括 (前半を振り返って)	新年互礼会

## 【2019年12月5日 第2678回 例会記録】 【2019年12月8日 第2679回 例会記録】

### 12月5日 第2678回

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング：奉仕の理想
- 4つのテスト
- 会員数：23名 (免除者：3名)
- 出席者：21名     欠席者：2名
- メイク：0名     出席率：95.45%

### 記念日代表者謝辞



12月 堀越 賢二会員

### 幹事報告

幹事 山根 積

- ・本日例会終了後、定例理事会開催
- <回覧>
- ・創立55周年羅東対応出欠
- ・新年互礼会出欠
- ・手続要覧購入について



### スマイルボックス

- 会員誕生日 …久藤、堀越、板場
- 配偶者誕生日…野田



### 今後の例会・行事予定

- 2020年
- 1月 2日 (木) 休会
  - 1月 9日 (木) 新年互礼会
  - 1月 16日 (木) 例会取消
  - 1月 23日 (木) 例会・定例理事会
  - 1月 30日 (木) 例会
  - 2月 5日 (水) 4クラブ合同例会：瀬戸田
  - 2月 6日 (木) 休会



## 会長の時間

会長 宮本 和彦



9月から開催されていたラグビーワールドカップも日本のベスト8という結果で終えて久しいのですが、日本中に熱気と感動を与え、「ONE TEAM」という言葉を流行らせました。今年の流行語大賞にもノミネートされていましたが、12月2日の発表で大賞に選ばれました。

日本の大躍進ということもありますが、ラグビー日本代表チームが使う「ONE TEAM」という言葉には、

外国籍など様々な文化を持つ選手達が強く結束することで、体格に勝る強豪国に打ち勝ったことで観る者に感動を与え、カッコいいと心に響いた言葉だったのでしょう。ラグビー日本代表チームが選手個々の力を組み合わせ協力することで強豪国を倒していく姿にはチームで働くことの可能性と力を見たと思えます。

人が集まればチームになるわけでも、チームが出来れば自動的に良い結果がついてくるわけでもありません。ラグビー日本代表の「ONE TEAM」という言葉も、メンバーの多様性を背景として良いチームに成るべく「ONE TEAMであろう」という目標があったからだろうと思えます。

チームのリーダーシップに求められる役割の第一はどのようなチームを作るのか、そのチームが出来あがるとどんないいことがあるのか。メンバーに何を求めるのか、その為には自分は何をするのか、そういうことを決め、メンバーに表明することがチーム作りの基礎になると思えます。自戒を込めて。

## 年次総会

クラブ細則第4条により年次総会を開催。板場指名委員会委員長より副会長、理事5名、久藤会長エレクトより幹事、会計、SAA、が指名され承認されました。

2020-21年度理事役員は以下の通りです。

会長	久藤 孝仁
副会長	福本 博之
会長エレクト	山根 積
直前会長	宮本 和彦
会計	吉岡 亨
S A A	板本 司
理事	嶋宮 弘宜
	堀越 賢二
	三好 静子
	板場 英行
	野田 眞治
幹事	福本 博之

## 委員会報告

□職業奉仕委員会

委員長 吉本きよ子

11月13日、14日に行った職場例会及び親睦旅行の収支について報告します。

一人当たり23,000円集金させて頂きました。

□創立55周年羅東対応 会長エレクト 久藤孝仁

創立55周年に羅東扶輪社より14名の方が参加されます。資料配布しておりますが、12月7日に久藤、福本、宮本会員が広島空港へお迎えに参ります、12月8日は、たけはら町並散策です。道の駅10:30集合してください。9日は観光バスでグリーンスカイホテルを9:00出発です。夕食会は18:00からグリーンスカイホテルで行う予定です。ご参加宜しくお願い致します。

## 誕生月該当者会員卓話

会員 板場 英行



12月21日で満69歳になります。数え年で古希です。体力、知力、気力の「力」低下を実感する歳となりました。日々の生活を大事にし、健康維持、健康寿命を遂行できれば幸いです。本日の誕生月卓

話は、69年間の自己変遷と仕事として関わってきました「リハビリテーション」についてお話しします。

1950年12月21日、山口県長門市に生まれ、高校卒業まで日本海を臨む地で過ごしました。長門市は今では、角島大橋、元乃隅稻荷神社、金子みすず、湯本温泉で名前を知られるようになりましたが、山陽地方の暖かいイメージと較べ山陰という暗い印象が先行した地です。高校卒業後は、一般大学への進学を目指しましたが受験戦争に敗れ、北九州小倉に開校したばかりのリハビリテーションに従事する専門家を養成する専門学校に入学しました。リハビリテーションという言葉が全く流布していない時代、資料や教科書もなく、世界保健機関から派遣された外国人講師による英語での講義と実技に難渋しましたが、何とか卒業、国家資格を取得し、1973年4月理学療法士としてのスタートを呉市の「中国労災病院」で始めました。当時の中国労災病院は、理学療法士・作業療法士の勤務する数少ない病院で、骨折、切断、脊髄損傷、脳血管障害などの患者さんが沢山入院加療されていました。忙しい中、日々の臨床で多くの経験をさせていただいたことが礎となっています。5年目を迎えた時、高知県に全国で12校目のリハビリ関連職を養成する専門学校開設に参画する依頼を受け、瀬戸内海から太平洋を見渡す高知へ渡りました。高知で5年から10年間勤務し、本州へ

とっていましたが、種々の案件が重なり、30年以上学生教育に従事することになりました。60歳、還暦を迎える時期、体調不良・手術などの背景で学院を退任し、臨床家としての仕事に関わり、2014年妻の誕生地である竹原市に転居してきました。現在は、整形外科のクリニックと老人保健施設で週3日の臨床業務を行っています。

リハビリテーションの業界に突入し半世紀、この言葉もやっと社会的認知を得るまでに浸透してきました。リハビリテーションの本来の意味は、re「再び」habilis「適したもの(状態)」ation「～すること」です。中世ヨーロッパで最初に使われた時は、「破門の取り消し」としての宗教的意味でした。近代になってからは、「犯罪者の更生」などの非宗教的意味で用いられ、障害をもった人に対する治療と社会復帰を示すようになったのは第2次世界大戦による戦傷者の回復訓練で、戦勝国であるアメリカ、イギリスが原点です。我が国に理念が伝わり、具体的な活動が始まったのは戦後20年後のことです。

#### ●リハビリテーション 一言の由来ー

- ・良好な状態で仕事や勉強ができる状態を取り戻すこと
- ・公式の資格、身分、地位、権利、人権を回復すること
- ・破産した事業などがよい管理・運営状態を取り戻すこと
- ・ある人の評判や信望を回復すること

#### ●リハビリテーションの定義

リハビリテーションとは、障害を受けた人を彼のないうる最大の身体的、精神的、社会的、職業的、経済的な能力を有するまでに回復させることである

(1941. NCR, 1951. 日本リハビリテーション医学会)

リハビリテーションは、単なる機能回復訓練ではなく、心身に障害を持つ人々の全人間的復権を理念として、潜在する能力を最大限に発揮し、生活活動を高め、家庭や社会への参加と自立を促すものである

## 理事会報告(12月)

□日時 令和元年12月5日(木)

□場所 ホテル大広苑

□出席者 10名

□議題

①G9IMの件 承認

日時 令和2年3月22日(日)

場所 式典 しまなみ交流館

懇親会 グリーンヒルホテル尾道

登録料 会員数×2,000円 登録8,000円×人数

出席者 6,000円負担

交通 出席状況で判断

②晝田ガバナーへの記念品の件 1万円 承認

③4クラブ合同例会の件 承認

日時 令和2年2月5日(水)

場所 瀬戸田市民会館

登録料 8,000円(出席者6,000円負担)

交通 出席状況で判断

④竹原ロードレース大会に係る参加者へのもてなしの件 参加する 承認

日時 令和2年2月2日(日)

場所 バンブー公園

⑤国際奉仕委員会担当例会の件 承認

2月27日(木)卓話K&F講師 ダニエル氏

⑥退会者への記念品の件 承認

佐藤守幸様へバナー及び感謝状

## 12月8日 第2679回

竹原RC創立55周年記念式典および忘年家族例会

□ゲスト:RI3490地区羅東扶輪社12名

□会員数:23名(免除者:3名)

□出席者:22名 □欠席者:0名

□メイク:1名 □出席率:100%

□出席者:会員22名、配偶者9名

元会員5名、配偶者2名

成人6名、高校生1名、小学生3名、

幼児6名

羅東扶輪社12名(会員5名、家族7名)

事務局

計67名

<式典プログラム>

■点鐘

■開式の辞

■国歌斉唱「中華民国国歌」「君が代」

■ロータリーソング「奉仕の理想」

■物故会員への黙祷

■来賓紹介

■会長挨拶

■羅東扶輪社祝辞

■記念事業発表

■姉妹クラブ 記念品贈呈

■30年以上永年在籍会員表彰

■ガバナー補佐表彰

■歴代会長表彰

■閉式の辞

■点鐘

<祝宴プログラム>

■開会挨拶

■乾杯

■祝宴

■次年度理事役員紹介

■サンタクロース 子供たちへプレゼント

■アトラクション 生バンド“ハワイコールズ”

■閉会挨拶

■「手に手つないで」

